

わが故郷「^{ふっけんしょう}福建省・漳州市 (しょうしゅう し)」

漳州市は福建省の最も南部に位置しており、台湾に直面し、厦門（アモイ）・汕頭（スワトウ）という2つの経済特別区に挟まれていて、古来貿易港として発展した街である。西北は山地が多く、東南は臨海である漳州は、南の亜熱帯モンスーン気候に属して、年平均気温は21℃である。こちらでは四季は常緑で旅行する最適な季節は2月～10月である。

漳州は有名な僑郷と台湾人の本籍地である。市の出身の華人・華僑は70数万人がいて、台湾人の中、本籍は漳州にあるのは35.8%を占めているという。



こちらの物産は豊富で、水仙花の産地で「花と果物の城」、「魚米の故郷」の美称がもともとある。「六大名果」：蜜柑、レイシ、バナナ、竜眼、ブントラン、パイナップルを豊富に産出する。「三大名花」は：水仙、ツバキ、蘭である。綺麗な水仙、「国宝神薬」の片仔癀と「国貨の光」の八宝印肉は「漳州三宝」と呼ばれて、海外でも有名である。操り人形の彫刻、貝漆画、九龍壁玉彫りなどの工芸品はとても人気がある。また、石材とお茶も質がよくてとても有名である。更に、温泉も多く分布されており、すでに明らかにされたのは40あまりある。

漳州の人口は約450万で、閩南（ミンナン）語は北京語以外に日常生活でよく使われる方言である。閩南語には古代中国語がたくさん残されている。日本の漢字発音の多くは唐・宋時代に伝来されたため、閩南語の発音との類似が見られる。例えば漢語「世界」「国家」などの発音は現代日本語と全く同じに聞こえる。

漳州は有名な歴史文化都市で、民俗の風情は多彩で、自然景観と人文景観が一体になった有名な観光地である。その代表的なものは「世界古民居建築奇跡」と呼ばれる土楼である。土楼は外部からの襲撃を防ぐという要塞としての建築と言える。外円、その外周は土を固めたブロックでできている。要塞として築かれた土楼は、1階の外側には窓が無く、入口も一つの大きな門だけである。



田螺坑土楼群 1



田螺坑土楼群 2

布袋劇（ほていげき、中国語や台湾語は布袋戲）は漳州の民間芸能の一つである。その起源は 17 世紀に遡ることができ、福建漳州、泉州、広東潮州及び台湾等で一種の人形劇として現代に伝わる。人形の頭部や手足部は木製であり、それ以外の身体部は布製の衣服により構成されており、演出時は手を人形衣装の中に入れて操作する。



孫悟空役の布袋戲人形



隆教古火山

更に、漳州は中国女子バレーのテークオフの基地で、世界チャンピオンの揺りかごと誉められて、女子バレーボールの「3 連覇」の銅像はここで聳え立っている。また、こちらには「小西双版納」の亜熱帯雨林、「福建第一の漂流」の長泰漂流、「閩南第一の碑林」の有名な活動岩及び「中国一絶」と呼ばれる海上兵馬俑隆教古火山がある。

みなさん、こんな南国風情たっぷりの漳州にいらっしゃいませんか。